

囲碁大会特集

第22回新高退囲碁大会

飯塚さん優勝

9月4日、高校会館に各支部から選手16名が集まつた。

石野事務局長の司会で、木村会長の挨拶のあと、係より今年から変更された競技方法の説明があり対局が始まつた。今年から選手をAクラス（5段以上）8名、Bクラス（4段以下）8名に分け、9月11日に行われる県大会に出場する選手を選抜する方式に改めた。その結果、次の各氏が出場権を得た。（敬称略）

		A 1位	クラス	氏 名	
4位	野口 文人	3位	2位	飯塚 良彦	支 部
長岡	佐野 達哉	大木戸研二	佐 渡	新潟	



B 1位	2位	3位	4位
氏 名	支 部	市橋 昇	本間 真澈
鈴木 信義	新津	繁雄	新潟田村上
魚沼	佐渡	昇	佐渡

9月11日、高校会館で恒例の囲碁大会（北陸大会予選会）が行われた。

これまでこの大会は新退教10名、

新高退6名で戦い、1位と2位を北陸大会のAクラスに、3位と4位をBクラスに派遣してきたが、これを改め、この予選会から①AとBの2クラス制で行うこと（全国と同じ選抜方法）、②北陸大会に出場する選手は各クラスとも新退教1名、新高退1名とするこことの説明があり、全選手の了承を得て対局が始まつた。

その結果、次の各氏が北陸大会に出場することになった。

B クラス	藤巻 繁雄	クラス	氏 名	
A クラス	大木戸研二	A クラス	飯塚 良彦	
都合により北陸大会は	魚沼	佐 渡	新潟	支 部

第22回県退教囲碁大会

飯塚さん、この大会も制す

北陸ブロック大会

Bクラスの藤巻さん優勝、全国へ
Cクラスの荒井さん準優勝

10月1日、金沢市の石川県教育会館で大会が行われた。

結果は以下の通り

C 1位	2位	3位	A 1位	2位	3位	4位
氏 名	県 名		氏 名	氏 名	氏 名	氏 名
澤田 正明	石川		池田 正明	福井		
新潟			新潟	新潟		

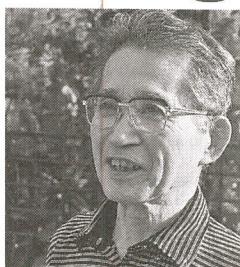
3位	2位	C 1位	3位	2位	B 1位	2位	A 1位	2位	3位
三笠 三男	荒井 一郎	岡部 豊志	若崎 建一	山岸 欣助	藤巻 繁雄	澤田 芳郎	池田 正明	福井	
新潟	新潟	石川	新潟	新潟	新潟	新潟	新潟	新潟	
福井	佐渡	石川	石川	新潟					

全国大会（11／13～14）

Bクラスに藤巻さんが出場し、2勝2敗の成績を残しました。

● 戦争をした国の記憶（リレートーク）

「決死の引き揚げ」

藤田 是
(新潟支部)

ような、ほつとしたような複雑な気持であった。

私の戸籍をみると、出生地は朝鮮江原道寧越郡酒泉面酒泉里であり、これは現在の韓国である。学校の教師をしていた父はまもなく、現在は北朝鮮になっている金剛山に近い地に転勤になり、ここで敗戦を迎えた。そして日本への決死の引き揚げが始まった。私は6歳になつたばかりであった。

満州からの引き揚げに比べると北朝鮮は苦労も少なかつたと聞く。多分そうだったのだろうが、同じ北朝鮮からの引き揚げ者である五木寛之さんの著書などを読むと、大変ご苦労された様子がうかがえる。幼少だった私にはこのときの記憶は、部分部分が切り取られた映画のコマの様に残っているだけである。現職のときも、退職者の会でも、原稿を書くときに適当な題材が無いと、この記憶のコマを引き出して書いていた。今回リレートークで引き揚げ記を書いてくれと言われても、既に種切れ状態であり一度はお断りしたが、考え

てみると、私にとってあまりにもショッキングなことであり、無意識にそれに触れる 것을避けていたコマが一つある。一度も書いたことはないし、ほとんど人に話してもいない。今回これを書いて私の最後の「引き揚げ記」としたい。

あれはたしか、目的の列車を待つために、駅の近くに多数の引き揚げ者と一緒に野宿同然の生活をしていたときだと思う。一人の背の高い若い男が父に近づいて、私の方をチラチラ見ながらひそひそ話をしていて。私には何の事かわからなかつたが、その場の雰囲気があまりに異様で、何か恐ろしい話をしているように感じた。ただそれだけのことなのだが、このことが頭の片隅に引っ掛かつたままいつまでも離れない。いつか父に聞いてみようと思いながら、いつの間にか年月は過ぎていった。そして父は米寿を前にして心筋梗塞で急逝してしまった。これで永久に謎であると思ったとき、残念な

北朝鮮もようやく動き出したようだ。幅広い調査をするそうだが、この人たちのことは一度も表舞台に出たことはない。拉致問題ではが話しかけてきたあのときのことだつた。「お宅は乳飲み子もいる無事に日本には帰りつけませんよ。長男がいるようだから、次男（私のこと）はこの国に置いて行きなさい。私が仲介しますよ。跡継ぎのいない家では男の子は喜ばれ、謝礼も多いですよ」。こんな話だつたようだ。母も知っていたのだ。この話はそれまでに私が想像していたものと、ほぼ同じであった。中国残留孤児ではこんな話はいくらでもある。他人ごとではない。北朝鮮残留孤児になつていたかも知れないと思うとぞつとする。戦争に巻き込む狂氣と混乱の中では、わずかの行き違いが人の一生を天と地ほどに大きく変えてしまう。たとえば引き揚げの途中で迷子になつてしまえば、多分残留孤児だらう。私は自分の記憶では二回迷子になりそうになつたが、いずれも運が良かつた。

大事なことは、私でも残留孤児になる可能性があつたのだから、北朝鮮にもかなりの数の残留孤児がいるはずである。国交がないこともあるだろうが、中国と違つてこの人たちのことは一度も表舞台に出たことはない。拉致問題ではが話しかけてきたあのときのことだつた。「お宅は乳飲み子もいる無事に日本には帰りつけませんよ。長男がいるようだから、次男（私のこと）はこの国に置いて行きなさい。私が仲介しますよ。跡継ぎのいない家では男の子は喜ばれ、謝礼も多いですよ」。こんな話だつたようだ。母も知っていたのだ。この話はそれまでに私が想像していたものと、ほぼ同じであった。北朝鮮残留孤児ではこんな話はいくらでもある。他人ごとではない。北朝鮮残留孤児になつていたかも知れないと思うとぞつとする。戦争に巻き込む狂氣と混乱の中では、わずかの行き違いが人の一生を天と地ほどに大きく変えてしまう。たとえば引き揚げの途中で迷子になつてしまえば、多分残留孤児だらう。私は自分の記憶では二回迷子になりそうになつたが、いずれも運が良かつた。

引き揚げ者なので家には私の幼少時代の写真は一枚もなかつた。この写真は、母の生家で見つけた集合写真から、学生時代に私が複写したものである。一眼レフも接写レンズもなく、大変苦労した。カメラも腕も悪く、ボケてしまつたが、私にはこんな写真しかない。



【活動日誌】・点描

■『通信』No.116発送。

■事務局会議(9月3日) 来春の統一地方選

(9月20・21日) 主催・フォーラム実行委員会〈県労福協、連合新潟、労金、生協等〉上越リージョンプラザ・ホテルハイマート周辺

について、会員の立候補予定者は竹内功さん(新潟市西蒲区)・渡部良一さん(新発田市)・伊藤範

大飯判決報告集会(7月25日)これまでの司法の判決を根本的に変える画期的な判決。「やつと出たのだ」との感慨。無視を決め込む安倍政権をはじめとする再稼動推進勢力に怒り。■原水禁県民集会(7月26日)「核も戦争もない平和な21世紀に!」新潟駅前の弁天公園での集会。炎天下のなか、主催者も、報告者も、連帯者も「集団的自衛権は絶対に許せない」と主張。集会会場から古町までのデモを貫徹。若い現職の参加にも元気づけられる。■事務局会議(7月30日)『通信』No.116の構成案・日程について。■事務局会議(8月21日)9・10月の諸行事、囲碁大会・福祉学習講座・研修旅行について。囲碁大会の賞品の変更。■『通信』No.116再校、編集協力員・事務局の反省会(8月27日)佐藤前事務局次長と新発田から岡崎協力員が参加。■連合幹事の木村会長出席。

長より『通信』の編集方針提案・確認。パソコンの利用や準備により、編集期間の短縮も可能とのこと。■大飯判決報告集会(7月25日)これまでの司法の判決を根本的に変える画期的な判決。「やつと出たのだ」との感慨。無視を決め込む安倍政権をはじめとする再稼動推進勢力に怒り。■原水禁県民集会(7月26日)「核も戦争もない平和な21世紀に!」新潟駅前の弁天公園での集会。炎天下のなか、主催者も、報告者も、連帯者も「集団的自衛権は絶対に許せない」と主張。集会会場から古町までのデモを貫徹。若い現職の参加にも元気づけられる。■事務局会議(7月30日)『通信』No.116の構成案・日程について。■事務局会議(8月21日)9・10月の諸行事、囲碁大会・福祉学習講座・研修旅行について。囲碁大会の賞品の変更。■『通信』No.116再校、編集協力員・事務局の反省会(8月27日)佐藤前事務局次長と新発田から岡崎協力員が参加。■連合幹事の木村会長出席。

※告知等

◆第38回短歌・俳句募集

短歌3首以内、俳句3句以内をはがきに連記、投稿者氏名をつけて事務局宛に郵送(締切2015年1月13日)。・締切後、事務局から送付される作品を投稿者間で互選・結果

よくする県民会議」第2回幹事会(9月30日)幹事の木村会長出席。

■生涯学習委員会企画研修旅行(秋の上州路旧中山道を行く・世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」をたずねる)(10月1・2日)23名の参加。■第21回5者合同学習会(10月16日)／第20回日退教組織活動交流集会(10月17日)会場は東京・ラポール日教済。

◆会費納入のお願い

今年度会費未納の方は、今年度中に納入を!

◆新会員加入の取り組み

引き続き、未加入者・今年度退職者の加入取り組みにご協力を。加入見込み者の情報提供を事務局まで!

◆東電・柏崎刈羽原発差止め市民の会がサポートを募集中

年会費千円・カンパ(任意1口千円から)・連絡先〒951-8131新潟市中央区白山浦11-238-6和田光弘氣付・東電柏崎刈羽原

修会(10月22日)、演題「安倍政権下の教育『改革』と改憲の動き」、講師・石川多加子さん(金沢大学・准教授) ■2014退職者連合全国高齢者集会(9月15日)東京・日比谷公園会堂、デモ行進(会場から東京駅) ■2014にいがた「ワーケ

83-163335・メール

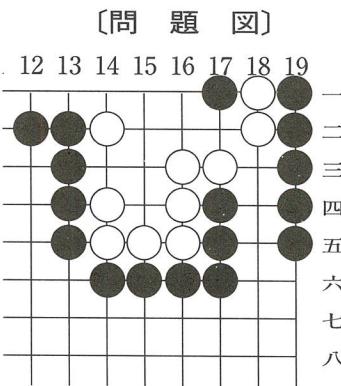
@gmail.com

詰碁コーナー

◇第七十四回詰碁問題

出題 佐野達哉 (上越支部)

【問題】 黒先で結果はどうなりますか。七手まで示して下さい。



○解答の締め切りは一月二十日、葉書で高校退職者の会四回解答と書いて出して下さい。

○正解者の中から抽選で一名に賞品を贈呈します。

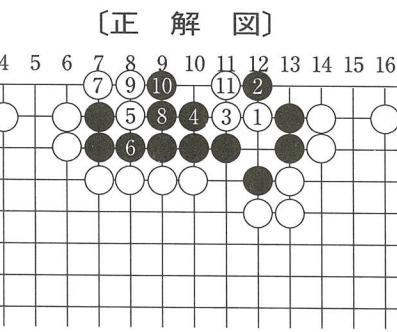
詰碁コーナー終了のお知らせ

今回第七十四回の問題をもつて当コーナーを終了することになりました。長期間に渡つたこと、応募者が少ないと等によるものです。御支援下さいました応募者の皆さ

◇第七十三回詰碁解答

解説 飯塚良彦 (新潟支部)

【解答】 結果 白先黒死



【正解者】 武樋信幸 (長岡支部)
別解 (も正解) 黒④で11-一と変化し、続く白⑤7-一には死はハネにありの諺が活きて居ました。お見事!

ん、出題して下さった阿部成二郎(新発田村上支部)、宮路陽一(新潟支部)、飯塚良彦(新潟支部)、佐野達哉(上越支部)の皆さんに心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

(係 旭)

福☆集☆復☆記

「通信116号」はご覧になつて頂けたでしょうか。意欲的な改善に取り組んだつもりです。

内容が読もうという気になるものであること、全体を通して文字サイズが大きく読みやすく揃つていることを基本としました。加えて、①写真や図を適宜配置して、文章表現を補う、②顔写真を入れることで、寄稿者への想像力を高める、③内容に興味を持つるようなタイトル・フォントを使う、④次のページに期待感が残るようなページ構成にすること等も取り入れました。

「通信117号」には、福祉厚生委員会企画の「終活」講演会、生涯学習委員会企画の「旧中山道旅行」、前号に引き続き「戦争をした国」の記憶 (リレートーク)、「この人はいま」などをとりあげました。「この人はいま」の廣井さんは、新高教執行委員と一緒に務めた人で、『司書の教育職運動』など、熱心に取り組んだことを思い出します。

今号でも写真や地図などを組み合わせて、見やすい紙面を心がけました。「終活」講演会参加者のアンケートは、全文羅列ではなく、特徴的な記述のみ掲載しました。旧「中山道旅行」記は、負担を軽くするためにコース毎に分割して書いてもらい、前後を繋いでまとめる方法をとりました。上部団体等の会議報告は、開催要項を「活動日誌」に記述することとし、講演内容を中心にはじめ、スペースを埋めるために掲載するようなことはしないことをとしました。

今後も批判と失敗を恐れずに、改善と工夫を行うつもりですので、寄稿への協力もよろしくお願ひします。

(内山)

会員訃報

謹んで哀悼の意を表します。

石田現一さん

(上越支部)

69歳

渡辺鉢吉さん

(新潟支部)

74歳

本間則久さん

(西蒲原支部)

8・15

宮木正喜さん

(魚沼支部)

72歳

清水勝義さん

(上越支部)

84歳

本間康右さん

(佐渡支部)

78歳

佐々木善昭さん

(佐渡支部)

83歳

田中計司さん

(新発田村上支部)

84歳

川合浩二さん

(柏崎支部)

88歳

11・7

今号でも写真や地図などを組み合わせて、見やすい紙面を心がけました。「終活」講演会参加者のアンケートは、全文羅列ではなく、特徴的な記述のみ掲載しました。旧「中山道旅行」記は、負担を軽くするためにコース毎に分割して書いてもらい、前後を繋いでまとめてもらいました。

今回第七十四回の問題をもつて当コーナーを終了することになりました。長期間に渡つたこと、応募者が少ないこと、財政的に厳しくなったこと等によるものです。御支援下さいました応募者の皆さ